

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

事業所名称: 放課後等デイサービスギフトラーニング

討議年月日: 令和 3年 6月 4日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		駐車場から施設入り口までに段差あり。施設内はバリアフリーだが、車いすが通ることは難しい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		将来的には外部の有識者による改善を考えていきたい。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		従業員の意思を尊重し、研修参加を促している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		モニタリング、面談にて計画作成、見直しを実施。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		個別に状況を把握し対応をしている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		施設内スタッフで立案。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		他事業所の意見も取り入れている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			細かく設定は出来ないと思うが、今後は改善していきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		支援プランに記載している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎日ミーティングを行い、一日の流れを確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		療育記録等で記録、管理をしている。	
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		各学校の行事や通院情報等を毎月確認しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現時点での受け入れはしていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		必要に応じて取り入れていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○	開設後、現時点で該当児童がいない。	該当児童発生の際には実施していきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		積極的に参加をしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		定期的な開催を心掛けていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等積極的に参加している		○	現時点ではできていない。	将来的には地域との関わりをとっていきたい。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		書面、電話、送迎等で状況をヒアリングしている。		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○			

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		心掛けて対応しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		書面、電話、送迎等で対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			未実施	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情処理を徹底し、再発防止に心掛けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		HPや広報物にて月1回発信しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		徹底しています。	書面及び従業員からの漏洩のない体制を維持しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			マニュアル化されたものは存在しませんが配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		現時点では開催していないが、状況を考慮しながら開催に繋げていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		ミーティングなどで周知。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			身体拘束は実施しません。その旨で周知しています。	身体拘束の可能性のある方に関しては、利用自体の見直しをすることとしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	家族からのヒアリングによる対応のみ。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		共有できています。	